

市川市塩浜1丁目海岸再生事業（護岸整備）について（案）

地域づくり推進課
三番瀬再生推進室

1. 護岸検討委員会に塩浜1丁目護岸の検討を加えることについて

塩浜1丁目護岸については、腐食等が進んでいることから老朽化への対応について市と協議を重ねてきた結果、護岸の安全確保につながる三番瀬の再生・保全のための事業として、市の協力を得ながら県が恒久的な改修整備を行う方向で調整が整い、今年度、基礎調査（地形測量、地質調査）を実施し、概略設計を行うこととしている。

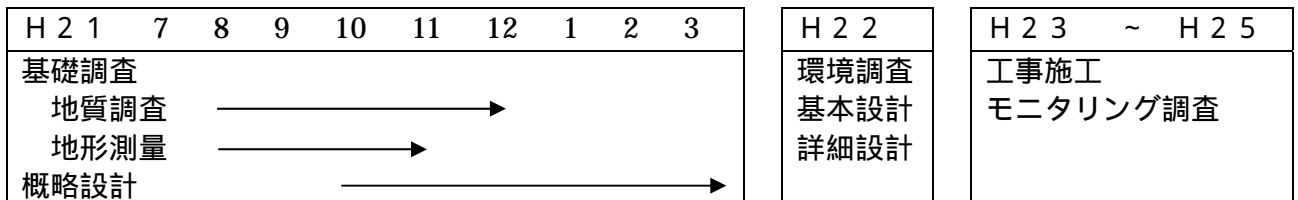
このため、現在、塩浜2丁目護岸の検討が進められている本検討委員会に、1丁目護岸の検討を加えることとしたい。

2. 塩浜1丁目護岸の構造検討等の進め方について

塩浜1丁目護岸は、鋼矢板の腐食など老朽化が著しく、調査結果では平成26年度中には必ずしも安全性が保たれているとはいえないとの見解が示されており、安全性の確保の観点から早急な改修整備が必要であること。また、三番瀬の再生を進めるうえで海と陸との自然な連続性や親水性を取り戻す必要があること。

以上のことから、護岸の構造等の検討にあたっては、親水性に配慮しつつ、特に「安全性の確保の観点」に重点を置くため、市と協議しながら、既に検討が進められている2丁目護岸の検討結果等を参考に検討案を複数作成し、護岸検討委員会等に諮りながら進める。

3. 事業スケジュール(予定)について



(参考)

事業位置及び基本構造イメージ

